

マクニカ・富士エレ ホールディングス株式会社 2021年3月期 決算説明会資料（プレゼン編）

2021年5月10日

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

第一部

I 2021年3月期実績（連結）

II 2022年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

第一部

I 2021年3月期実績（連結）

II 2022年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

I 2021年3月期実績

連結業績ハイライト（前年比）

（単位：億円）	2019年度 実績	2020年度 実績	差異	前年比	増減要因
売上高	5,212	5,540	328	6.3%	産業機器向けが中国での需要増を受け、好調に推移、リモートワーク増加に伴いクラウドやセキュリティ関連も好調
売上総利益	599	648	49	8.3%	売上の増加により
営業利益	144	188	44	29.9%	在宅勤務やデジタル・セールス活動を積極的に推進し、販管費を抑制
経常利益	111	164	53	48.1%	持分法による投資損失の計上も、為替差益の発生及び支払利息の減少により
親会社株主に帰属する当期純利益	56	109	53	93.1%	前期に投資有価証券評価損を計上

I 2021年3月期実績

連結業績ハイライト（予想比）

（単位：億円）	2020年度 予想 (11/2発表)	2020年度 実績	差異	予想比
売上高	5,220	5,540	320	6.1%
売上総利益	590	648	58	9.8%
営業利益	146	188	42	29.0%
経常利益	138	164	26	18.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	86	109	23	26.5%

mF Macnica Fuji Electronics

I 2021年3月期実績

連結貸借対照表

（単位：億円）	2020年 3月末	2021年 3月末	主な要因
流動資産	2,364	2,434	商品が84億円、その他の流動資産が84億円減少、現金及び預金が107億円、売上債権が133億円増加 無形固定資産が11億円増加、関係会社株式の評価等により投資有価証券が21億円減少
固定資産	269	262	
資産合計	2,632	2,696	
流動負債	1,170	1,084	仕入債務が145億円増加、短期借入金が265億円減少 長期借入金が47億円増加
固定負債	107	152	
負債合計	1,277	1,236	
純資産合計	1,356	1,460	利益剰余金が78億円、為替換算調整勘定が23億円増加
負債純資産合計	2,632	2,696	

mF Macnica Fuji Electronics

I 2021年3月期実績

連結キャッシュ・フロー計算書

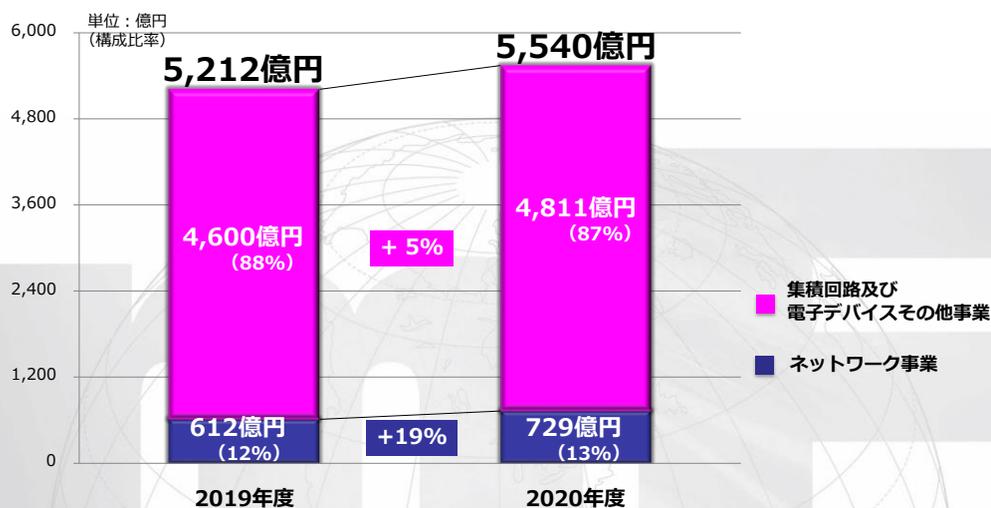
(単位：億円)	2019年度	2020年度	主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	458	381	売上債権の増加があったものの、税金等調整前当期純利益163億円の計上、たな卸資産の減少、仕入債務の増加及びその他の流動資産の減少
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲89	▲22	有形及び無形固定資産の取得による支出
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲358	▲262	長期借入による収入があったものの、短期借入金の純減、長期借入金の返済による支出、配当金の支払いによる支出
現金及び現金同等物の期末残高	147	254	前連結会計年度末の147億円に比べ107億円増加

mF Macnica Fuji Electronics

I 2021年3月期実績

セグメント別：連結売上高

5,540億円 前年比+6.3%

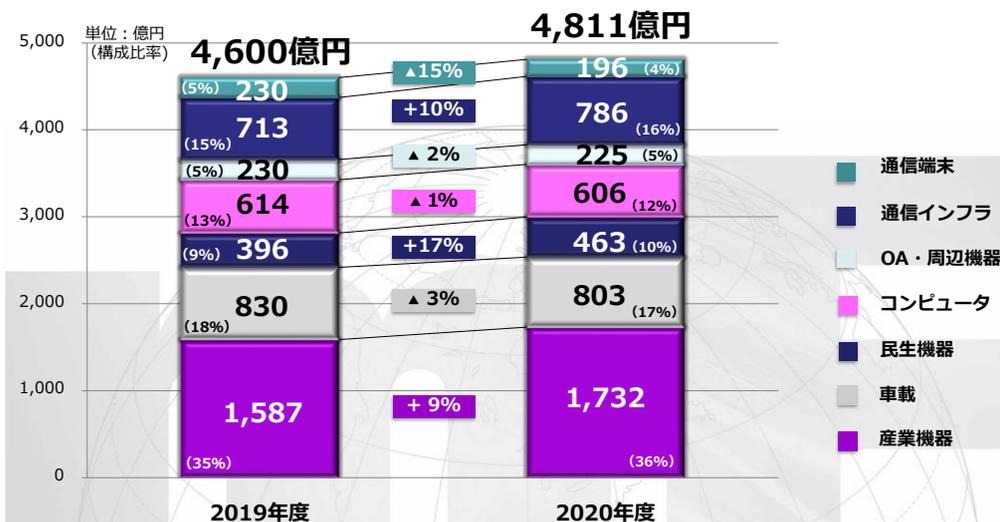


mF Macnica Fuji Electronics

I 2021年3月期実績

集積回路及び電子デバイスその他事業（用途別）

4,811億円 前年比+4.6%

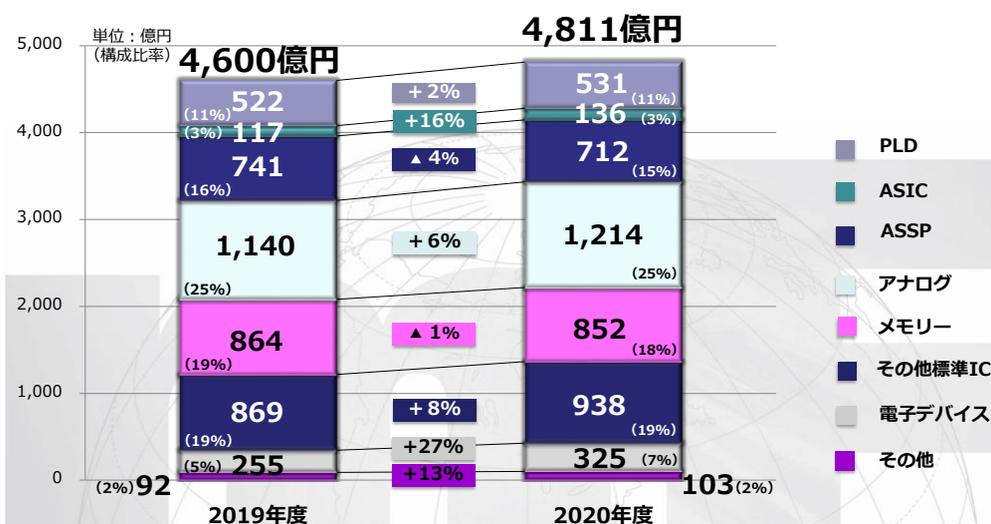


mF Macnica Fuji Electronics

I 2021年3月期実績

集積回路及び電子デバイスその他事業（品目別）

4,811億円 前年比+4.6%

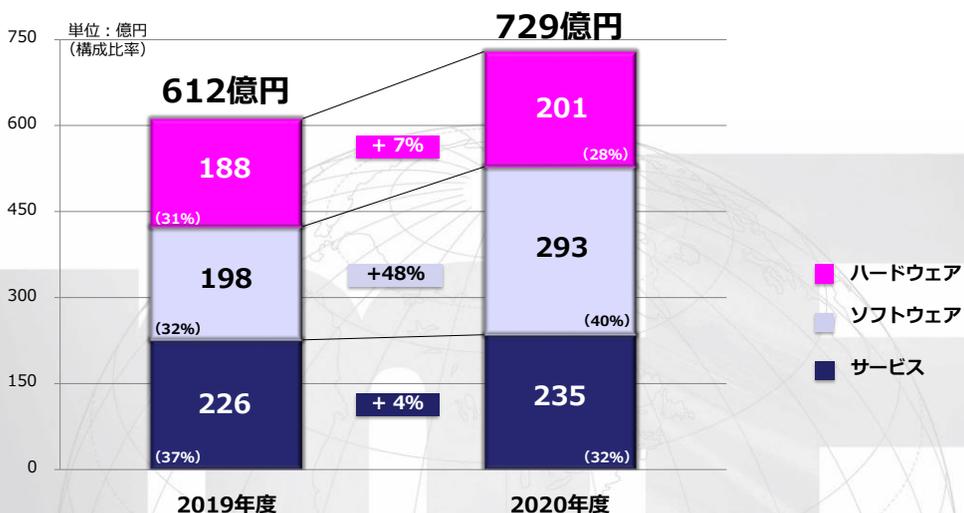


mF Macnica Fuji Electronics

I 2021年3月期実績

ネットワーク事業（品目別）

729億円 前年比+19.0%



mF Macnica Fuji Electronics



第一部

I 2021年3月期実績（連結）

II 2022年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

連結予想ハイライト

(単位：億円)	2020年度 実績	2021年度			前年比
		上期予想	下期予想	通期予想	
売上高	5,540	3,150	3,150	6,300	13.7%
集積回路及び電子デバイス その他事業	4,811	2,781	2,750	5,531	15.0%
ネットワーク事業	729	369	400	769	5.3%
売上総利益	648	359	362	721	11.3%
営業利益	188	104	106	210	11.9%
経常利益	164	98	102	200	22.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	109	65	65	130	19.5%

集積回路及び電子デバイスその他事業

産業機器や車載市場向けなど成長継続

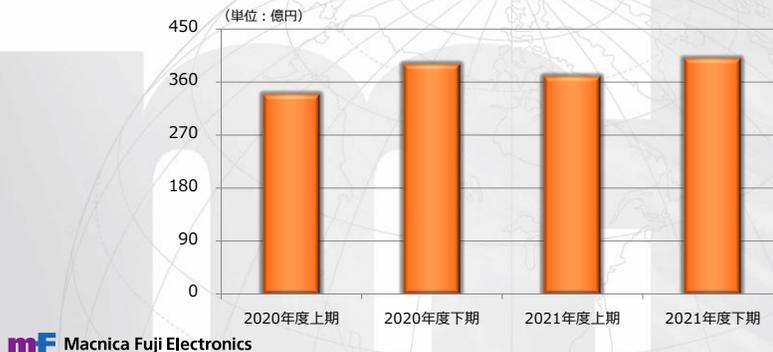
- 産業機器は、半導体製造装置やFA機器向け等が堅調に推移する見込み。
- 車載は、自動車電動化を背景に旺盛な需要が続く見通し。
- 通信インフラは、5Gやサーバー向けの需要が継続する見通し。
- 米中貿易摩擦や半導体不足の問題は継続する見込み。



ネットワーク事業

セキュリティ・クラウド関連が引き続き牽引

- 境界防御に依存しないセキュリティ対策としてエンドポイントセキュリティ関連商品、クラウドセキュリティ関連商品が引き続き牽引する見込み。
- 在宅勤務など新しいワークスタイルの普及や業務効率化を背景にクラウド関連商品が、企業のデータ活用の重要性が高まる中でデータ関連商品が伸長する見通し。



第一部

I 2021年3月期実績 (連結)

II 2022年3月期予想 (連結)

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画 (2019～2021年度)

配当について

● 配当方針

将来の事業展開と経営体質の一層の充実・強化のために必要な内部留保を確保するとともに、株主の皆様に対し極力利益を還元すること、諸般の情勢を勘案しつつも安定した配当の継続に努めることといたします。毎事業年度における配当の回数についての基本的な方針は、中間配当並びに期末配当の年2回を原則とします。

● 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	25.00	25.00	50.00
2021年3月期	25.00	25.00	50.00
2022年3月期（予想）	30.00	30.00	60.00

第一部

I 2021年3月期上期実績（連結）

II 2021年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

中期経営計画（2019～2021年度）の概要

1. 成長戦略

①半導体事業

- グローバルポジションの確立
- 半導体を応用した付加価値ソリューション

②ネットワーク事業

- セキュリティ
- デジタルソリューション
- グローバル

2. 新規付加価値事業戦略

- macnica.ai
- IoTソリューション
- 自動運転ソリューション
- サービスロボット

3. さらなる業務効率及び資産効率の改善と経営システム基盤への投資

4. 財務・資本施策

売上高 6,500億円以上 当期純利益 130億円以上 ROE 9.0%以上 営業キャッシュフロー（3年間累積） 100億円以上

マクニカとマクニカネットワークスの合併

■ Cyber Physical System

社会
システム
の効率化

異業種間
の共創

新産業
の創出

Cyber Physical SystemによるData Drivenな社会

サイバー空間（Cyber）

データ × AI × 専門性

データ

フィードバック
コントロール

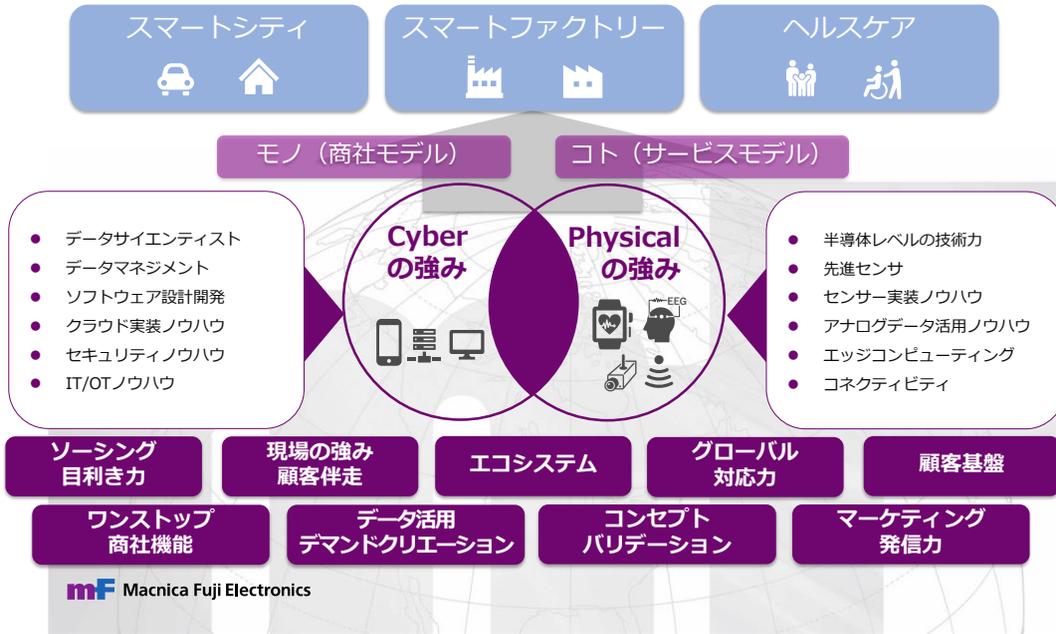
実世界（Physical）

センサ



マクニカとマクニカネットワークスの合併

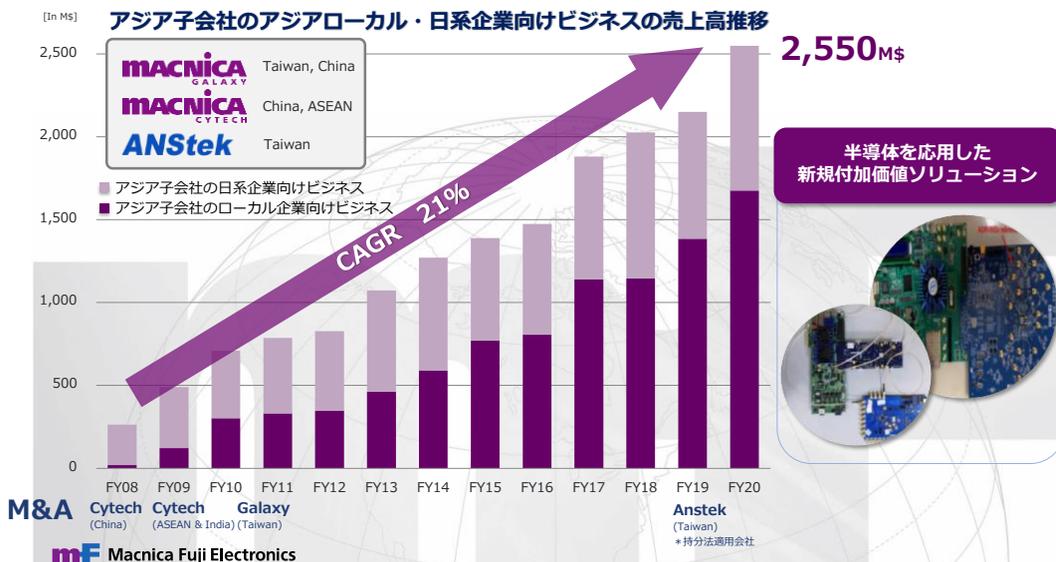
Cyber Physical Systemにおける当社の狙い



1 成長戦略：①半導体事業

グローバルポジションの確立

成長が見込めるアジア地域を中心とした事業の拡大



I 中期経営計画（2019～2021年度）

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した新規付加価値ソリューション

半導体技術力×IT技術力：導入フェーズへ

体表面温度モニタリング

5社12台受注



トイレ利用状況モニタリング

大手百貨店で導入



開閉センサ

温湿度モニタリング

大手物流倉庫で導入



温湿度センサ

mF Macnica Fuji Electronics

I 中期経営計画（2019～2021年度）

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した新規付加価値ソリューション

NTT東日本様とAI画像解析Platformの商用化を目指し共同実証実験を開始

売上向上



リテール

収益改善



建設・デベロッパ

ロス削減



効率向上



物流

安全安心



公共交通

NTT東日本
スマートイノベーションラボ

顔認証

属性分析

異常検知

カスタム

AI画像解析アルゴリズム

GPU

映像AI解析機能

通信サービス

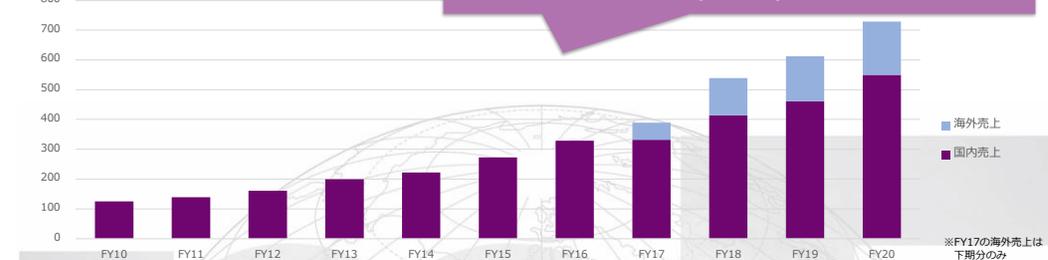
mF Macnica Fuji Electronics

1 成長戦略：②ネットワーク事業

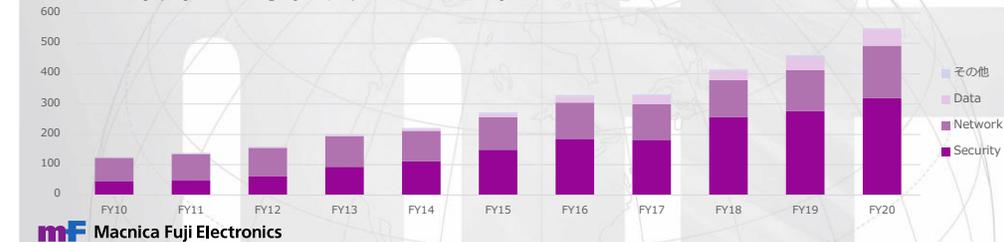
■ ネットワーク事業の伸張

10年間でCAGR19%成長
(国内16%)

単位：億円 ■ ネットワーク事業の売上の伸張※



単位：億円 ■ 国内ネットワーク事業のカテゴリ別売上の伸張

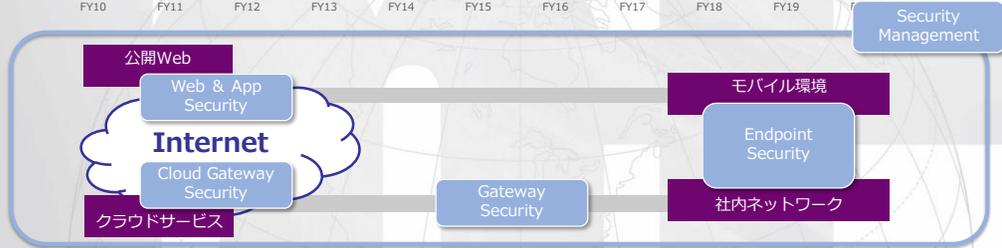
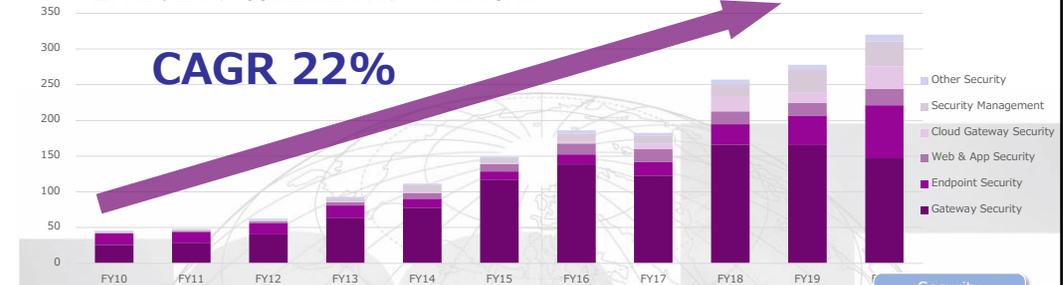


1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ セキュリティ

Endpoint、Cloud関連セキュリティの成長

単位：億円 ■ 国内セキュリティ関連売上のカテゴリ別の伸張

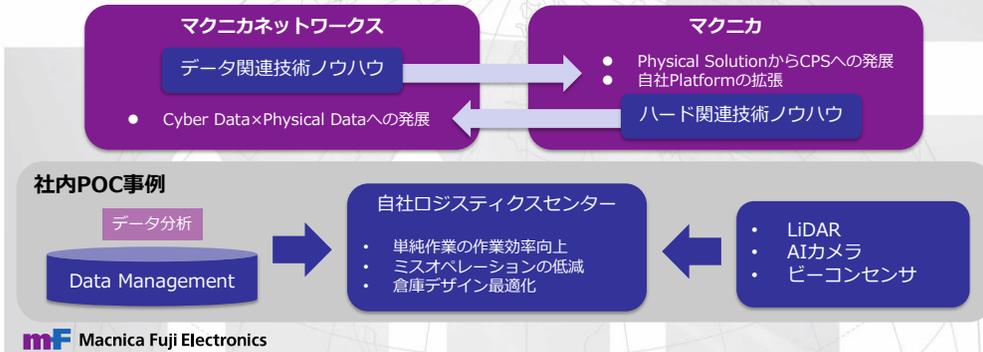
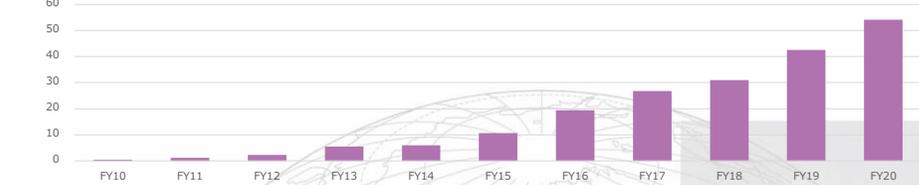


1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ デジタルソリューション

データ分析プラットフォームの成長・Cyber Physicalの融合へ

単位：億円 国内データ関連売上上の伸張



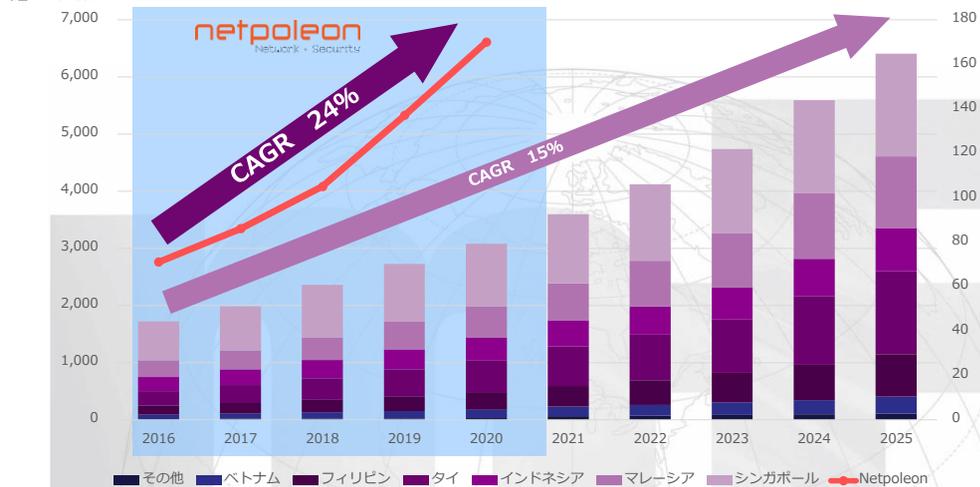
1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ グローバル

成長エリアへの選択と集中

東南アジアのセキュリティ製品市場予測とNetpoleon社実績

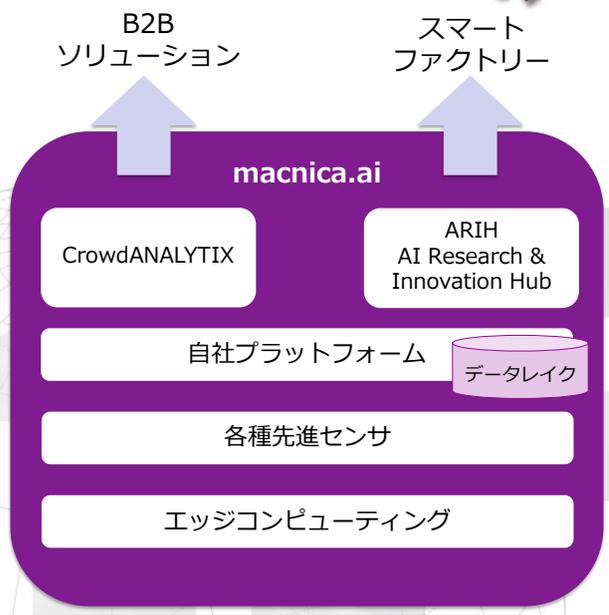
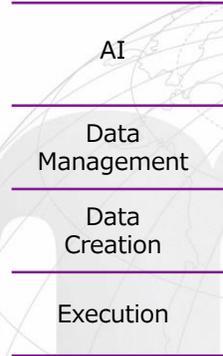
単位：Million USD



2 新規付加価値事業戦略

■ macnica.ai

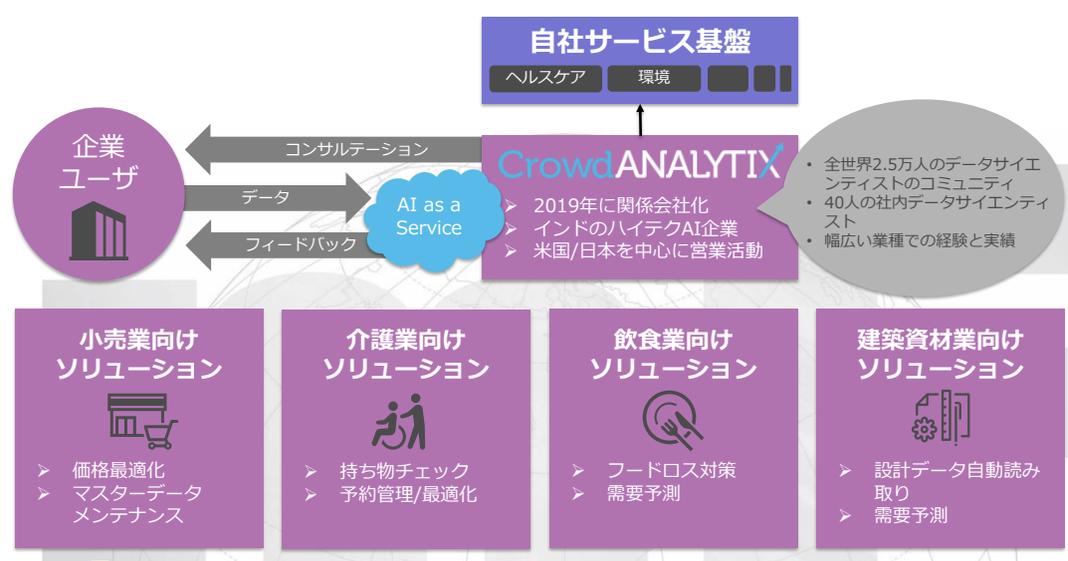
- 約80人のグループ内データサイエンティスト
- 全世界2.5万人のデータサイエンティストのコミュニティ
- 国内外のエコパートナー



2 新規付加価値事業戦略

■ macnica.ai : CrowdANALYTIX

B2Bソリューションに加え、自社サービス基盤の開発



2 新規付加価値事業戦略

■ macnica.ai : ヘルスケアへの展開

バイタルセンサからデータの蓄積、協調へ

複合ソリューション



ヘルスケアサービス基盤
Powered by **CrowdANALYTIX**

データ協調・専門性

エコ
パートナー



慢性疾患ソリューション

● Arbletとの資本提携、24時間血圧モニタリングによる慢性疾患の予防ソリューションの開発を目指す



メンタルヘルスソリューション

● 広島大学、Meiji Sikaファルマとの共同研究により、うつ病予防ソリューションの開発を目指す



スポーツテックソリューション

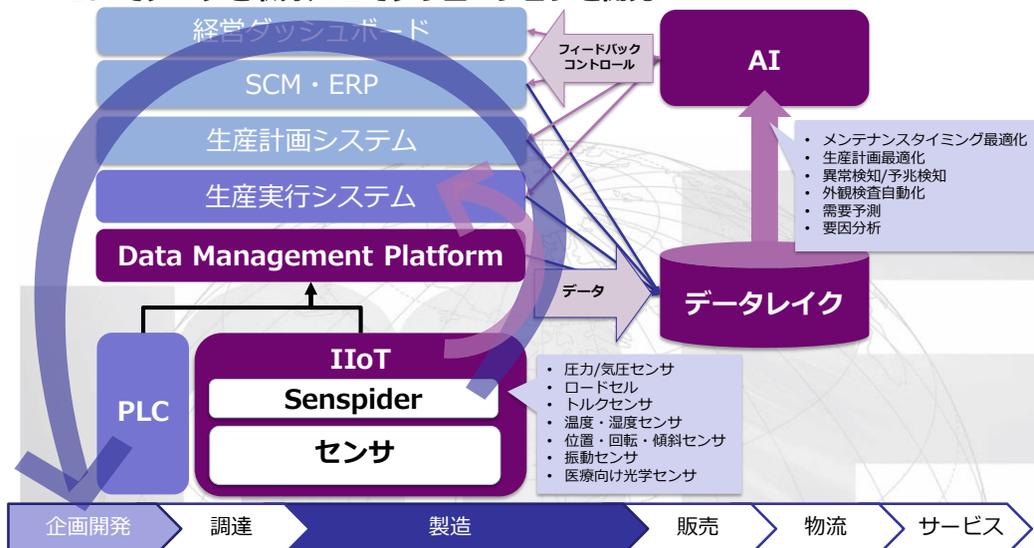
● Strive Techとの資本提携により、アスリート向けソリューション/生活者向け体力増進ソリューションを提供



2 新規付加価値事業戦略

■ macnica.ai×IoTソリューション : スマートファクトリー

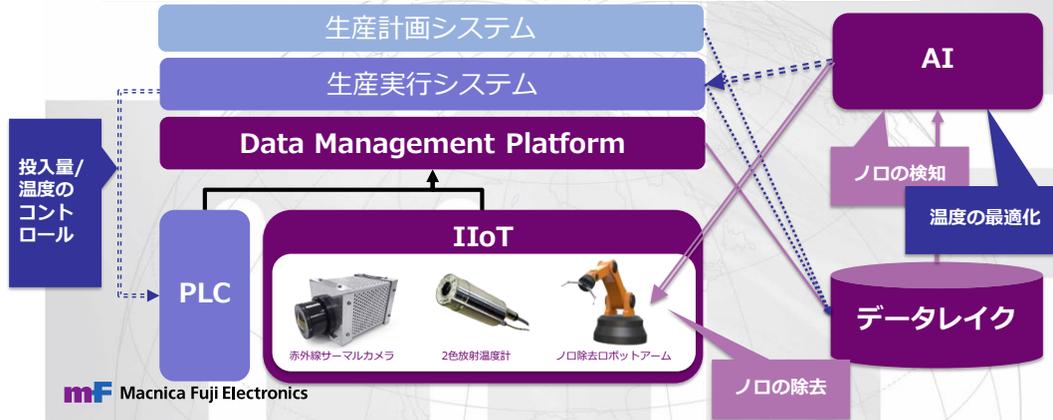
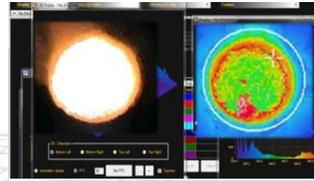
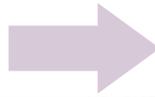
IoTでデータを取得、AIでソリューションを開発



2 新規付加価値事業戦略

■ macnica.ai×IoTソリューション：スマートファクトリー

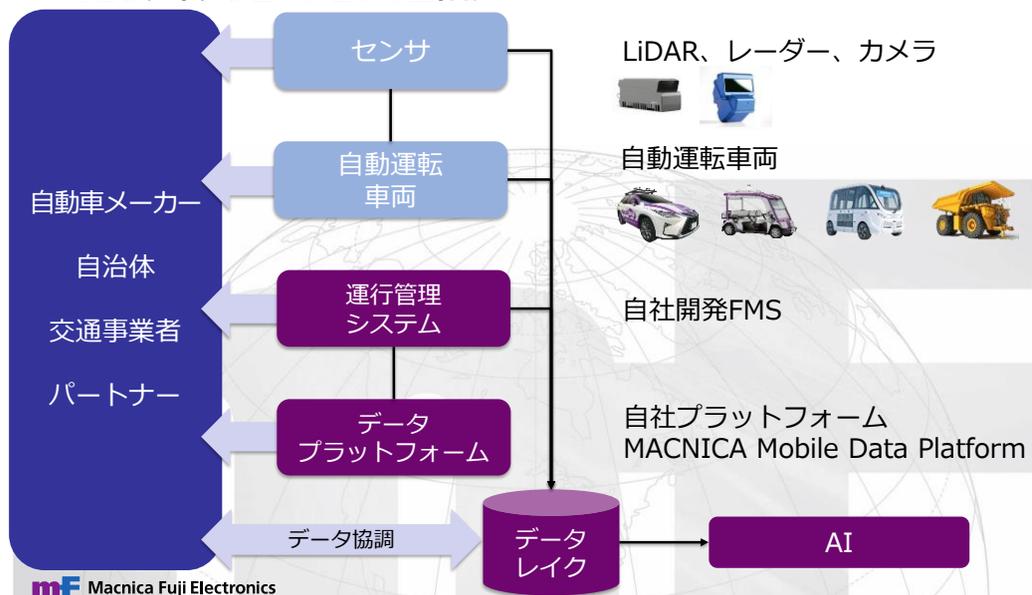
鑄造工程での採用事例



2 新規付加価値事業戦略

■ 自動運転ソリューション

モビリティソリューションの全体像



2 新規付加価値事業戦略

■ 自動運転ソリューション

モビリティソリューションの取り組み状況



mF Macnica Fuji Electronics

センサ

11/24 最先端の車載グレードLiDAR「InnovizOne」の販売を開始
4/14 韓国Seoul Robotics社と提携

自動運転 車両

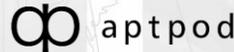
11/17 自動運転の超小型モビリティ「macniCAR-01」による公道実証実験を開始
11/25 自治体として初めて、茨城県境町が自動運転バスの定常運行を開始
12/10 広島県「スマートアイランド推進実証調査」へ、「macniCAR-01」を提供
1/18 自動運転レベル4対応、NAVYA社の「EVO」の販売を開始
1/21 「音声によるマイクロ・ロボットタクシー呼び出し」の社会実験
2/22 ローカル5GやMRを活用した新たな観光体験の実証実験を実施
3/18 三重県四日市市「まちなかの次世代モビリティを考える3Days」に参加

運行管理 システム

3/18 発表の三重県四日市市の実証実験で使用

データ プラットフォーム

1/19 「マクニカモビリティデータプラットフォーム (MMDP)」の提供を開始
2/10 公道でのデータ収集
3/29 地方自治体向けデジタルトランスフォーメーション基盤のサービス提供開始
4/ 5 アプトポッドとマクニカ、資本業務提携



2 新規付加価値事業戦略

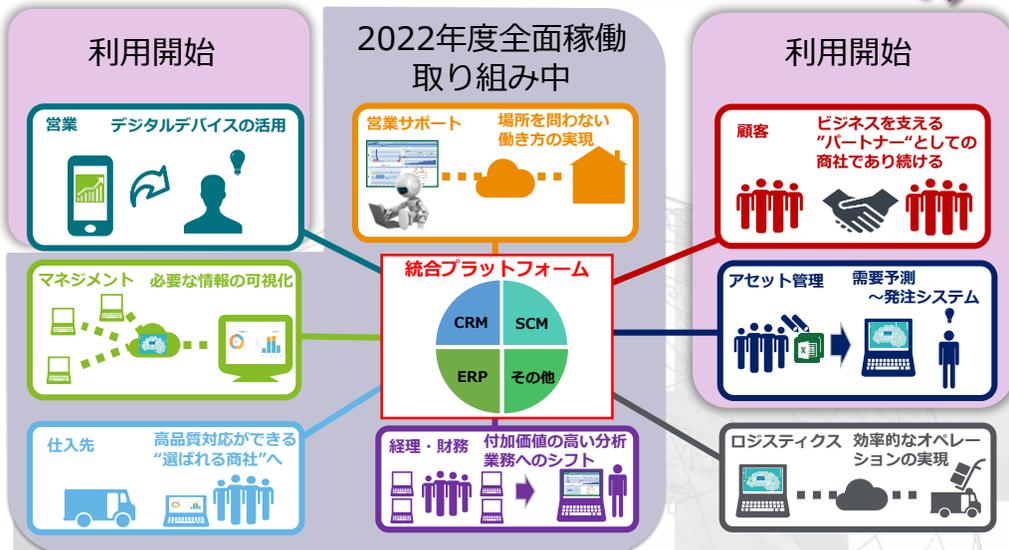
■ サービスロボット

大型掃除ロボットに加え、ロボットの自律移動プラットフォーム化へ



I 中期経営計画 (2019~2021年度)

3 さらなる業務効率及び資産効率の改善と経営システム基盤への投資



I 中期経営計画 (2019~2021年度)

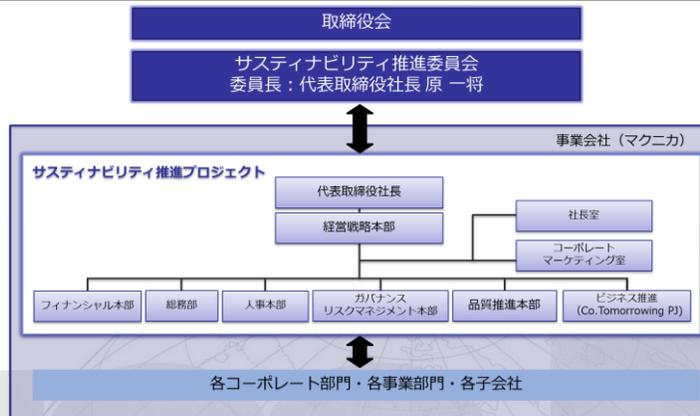
デジタル対応

■ デジタルマーケティングの施策

	Q1	Q2	Q3	Q4
Private Seminar		● Macnica Networks Day 2,273人		● Macnica Exponential Technology 2,526人 ● Macnica Technology & Solution Fair 1,157人
Webinar	56回	114回	107回	147回



サステナビリティ経営



マクニカらしいESG経営

企業文化

- ベンチャースピリッツ
- Core Value 『T.E.A.M.S』
- Quick Decision, Quick Action
- Aggressive, Accurate
- オープン・フェア

強み

- 先進性
- CyberとPhysical (CPS)
- ソーシング (目利き力)
- 技術力 (実装力)
- グローバル

経営数値目標

	2019年度～2021年度 経営数値目標	2021年度予想 (2021/5/10発表)
連結売上高	6,500億円以上	6,300億円
連結当期純利益	130億円以上	130億円
連結ROE	9.0%以上	9.0%
営業キャッシュフロー	3年間累積100億円以上	3年間累積800億円前後

